

20点										18点										問題
2										1										
(八)	(七)	(六)	(五)	(四)	(三)	(二)	(一)	(八)	(七)	(六)	(五)	(四)	(三)	(二)	(一)	配点	正答例	備考		
三点	三点	三点	二点	三点	二点	二点	二点	三点	一点	一点	二点	一点	二点	二点	六点					
エ	子どもの言語の発達段階に合わせて、必要とする援助を無意識に行っている（から。）  （三十四字）	動作を修飾する副詞  （九字）	複雑	アイコン性が高まる  （九字）	エ	イ	エ	② エ	① ア	すべきようもなくていたれば	エ	① ア	イ	① ウ	① イ	⑤ 設備	③ しんぼう	① もと（づいて）		
												② イ		② ウ	② イ	⑥ 領域	④ 浴（びる）	② そむ（く）		
	* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 親のオノマトペの使い方が子どもの年齢によって変わるのなぜだと筆者は考えているかについて、的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使つて的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減じる。			* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 親が子どもに向けた発話においてオノマトペを単体で使う効果について、筆者の考えを的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使つて的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減じる。				* 二点。 * 一点。				* 各一点。		* 各一点。	* 各一点。	* 各一点。	* 字体・字形については、平成二十八年二月二十九日「常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）」（文化審議会国語分科会）に基づいて採点されたい。			

合計 五十点	12点	3
	(二)	(一)
	十点	二点
	<p>私は資料2の自然の美しさや季節の移ろいの表現という特徴が和食の魅力だと考える。和食は、季節の花や葉などを飾りつけることで、食材からだけでなく、見た目でも季節を楽しむことができるからだ。</p> <p>資料3で子どもと一緒に料理をすることがある人の割合は五割程度であることが心配されているため、親子で参加できる和食の料理教室を企画したい。親子と一緒に和食を作って食べることに加え、料理に花や葉を飾りつけて、見た目の美しさと共に季節を楽しむことを通して、和食の魅力が伝わると考える。</p> <p>(二百四十字)</p>	ウ
	240    200    100	
	<p>* 自分の考えをまとめ、的確に伝わるように適切に書きあらわす力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 和食の魅力をどのように伝えていくかについて、自分の考えを明確に書きあらわしているか。</li><li>・ 二段落構成で書き、第一段落には魅力だと考える和食の特徴について【資料2】から一つ取り上げ、その具体例を書き、第二段落には、第一段落で書いたことをもとに、【資料3】をふまえて、和食の魅力をどのように伝えていくかについて、自分の考えを相手に的確に伝わるように論理的に書きあらわしているか。</li></ul> <p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減じる。二十字を超える場合は二点を減じる。</p> <p>* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方）が二か所あるものは一点を減じる。三か所以上あるものは二点を減じる。</p>	